

採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】

たかが趣味、されど趣味…。採用に直接影響しないと理解しつつも、
“趣味を意識している” 採用担当者が多いことが判明。

総合転職エージェント 株式会社ワークポート(東京都品川区、代表取締役社長 CEO：田村高広)は、ワークポートの取引企業の採用担当者に向けて実施した“採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】”の結果をお知らせ致します。

【内容】

Q. 履歴書の「趣味」の欄は必要だと思いますか？

今回の調査の結果、履歴書の趣味の欄は「必要」と回答した採用担当者は約8割。

「人柄を知ることができる」、「面接での話題のきっかけになる」「価値観やオフの時間を知ることができる」などの理由が多く寄せられました。

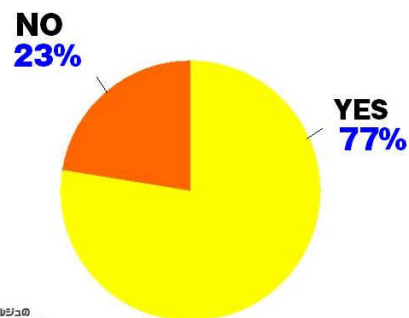
なかには「趣味の欄に『デート』とあり、『企画をして人を喜ばせることが好きだから』とその理由まで書いてあった方が採用に至った」とのコメントもいただきました。「趣味」が選考において多少なりとも影響を及ぼしたケースもあったことが分かります。

一方、「必要ない」と回答した採用担当者からは「採用基準としてないため」、「スキル重視のため」「採用の際の判断に何の影響も与えないため」といった意見が挙がったものの、「書類選考の段階では重視していないが、面接時に直接聞く」「記載があれば参考にする」といった意見もいくつか見受けられました。

この結果を見ると、採用に直接影響しないと理解しつつも、趣味を意識している採用担当者が多いようです。

たかが趣味、されど趣味…。採用担当者の琴線に触れるような要素を散りばめておきたいものです。

Q. 履歴書の「趣味」の欄は必要だと思いますか？



【調査概要】

調査内容：採用担当者の意識調査

調査対象：ワークポート取引企業の採用担当者（93社）

調査期間：2015年2月2日(月)～2015年3月6日(金)

アンケート掲載ページ：http://www.workport.co.jp/recruit_data/detail29.html

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ワークポート 担当：横山

フリーダイヤル：0120-77-1049（代表）

E-mail：otoiawase@workport.jp

所在地：〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー9F

URL：<http://www.workport.co.jp/corporate/>

facebook：<https://www.facebook.com/workport>